

R04 年度 測量士試験 問題 午前 No17 (写真測量)

<R04-No17 : 写真測量 : 問題>

次の a ~ c の文は、公共測量における UAV (無人航空機) 写真測量について述べたものである。

ア ~  ウ に入る語句の組合せとして最も適当なものはどれか。次の中から選べ。

撮影時の対地高度は、{(地上画素寸法) ÷ (使用するデジタルカメラの 1 画素のサイズ) × ( ア )} 以下とし、地形や土地被覆、使用するデジタルカメラ等を考慮して決定する。

撮影が複数コースの場合、水平位置の標定点は、ブロックの  イ に必ず配置するとともに、両端のコースについては 6 ステレオモデルに 1 点、その他のコースについては 3 コースごとの両端のステレオモデルに 1 点、ブロック内の位置精度を考慮して 30 ステレオモデルに 1 点を均等の割合で配置することを標準とする。

パスポイントは、主点付近及び主点基線に直角な両方向の 3 箇所以上に配置することを標準とする。なお、主点基線に直角な方向は、上下端付近の等距離に配置することを標準とする。

一方、タイポイントは 1 モデルごとに等間隔かつ  ウ に配置することを標準とする。

	ア	イ	ウ
1.	焦点距離	中央	直線状
2.	焦点距離	四隅	直線状にならないようジグザグ
3.	撮影縮尺	四隅	直線状
4.	撮影縮尺	中央	直線状にならないようジグザグ
5.	基線長	中央	直線状